

3-7

口腔ケア

統一した介護

自分たちのサービスを再点検する。

口腔ケアで肺炎予防 ～生命を守る～

介護老人福祉施設 あゆみえん

発表者：介護第四課課長 高橋 大介

共同研究者：介護第四課係長 佐々木 恒太

所在地：東京都青梅市成木2-44

TEL：0428-74-5550

E-mail：ayumien@tokushinkai.jp

FAX：0428-74-5051

URL：http://tokushinkai.jp

今回の発表の施設
またはサービスの
概要

平成16年度より～自分たちのサービスを再点検する～をテーマに各課・部署で取り組んでいる業務改善のための施設内研修を日本大学宮島教授にご指導を頂き行ってきました。今回は「肺炎を予防する」をキーワードとして、一年間口腔ケア向上に対し取り組みを行いました。

＜取り組んだ課題＞

- あゆみえん介護第四課での問題点
 - ・肺炎による入院者の増大。
- プレーンストーミング法を用いて、介護第四課での問題点を抽出。
- 口腔ケアの充実
 - ・口腔体操を行う。
 - ・事前に資料配布を配布し、どのようなことをするのか周知。その後、取り組みの説明。
 - ・実施表を作成し、記入・評価をした。
 - ・口腔ケアの指導・周知。（西多摩保健所外部研修に参加、内容を各職員一人ひとりに指導）
 - ・口腔ケア用品の見直し。
 - ・各利用者に対し、ブラシなどの見直しを行い個人に合った物品を揃える。
- 食前・食後のケア。
 - ・痰がらみを確認し、必要時看護師が吸引を行う。
 - ・食後30分はフロアで過ごして頂く。体調面で無理と判断したい利用者には、ベッド上にて頭部30度ギャッチアップにて過ごして頂く。
 - また、右側臥位での臥床を利用者に促す。
- 環境整備
 - ・各居室、共有部の保湿として加湿器の使用。
 - ・水分補給を促す。
 - ・離床時間の確立。
- チームケア
 - ・栄養改善
 - ・半年に一度の血液データ測定。
 - ・毎月の体重測定。
 - ・低栄養の利用者に高タンパクドリンクの提供。

＜活動の成果と評価＞

- 肺炎を前年度比58%減少させることができた。
- 数値化することにより改善の結果が見え、職員のモチベーションアップにつながった。
- 統一した介護により利用者サービスの向上になった。

＜今後の課題＞

- 口腔体操を充実させ、習慣化させていく。
- 口腔ケアの維持及び向上を図る。

＜参考資料など＞

- 東京都保健所「障害者歯科保健医療対策マニュアル」
- NHK 「ためしてガッテン：口腔ケア術」

【メモ欄】